

一応供覧	文書分類		保存年限	13510永
議長	局長	書記	主任	担当
				

No. 12

令和8年3月6日

津南町議会議長 風巻 光明 様

11 番 氏名 石田タマエ 

## 総括質疑通告書

(要旨)

津南病院

① 「真に必要な機能を守り外来機能の見直し、訪問診療の強化等、経営改善を進める。」とあるが、高齢化が進み、一方では、人口減少対策の一つとしての子育て支援策が望まれている中で、津南病院に真に必要な機能をどのように考えるか。

② 介護医療院は、住民にとって待ち焦がれている計画であり、群馬県等遠方の施設に行かざるを得ない方々のために、一時でも早い開設を望んでいる。また、町立津南病院経営強化プランでも令和9年度開設予定とし、既に令和7年度に投資した部分や令和8年度に投資計画もある。更に、院内に居宅介護支援事業所が開設され、要介護者に対し、スムーズな医療介護サービスが提供できる環境が整うと期待している中で、なぜ、開設を遅らせなければならないかを問う。

公共交通

公共交通の補完として、現在デマンド交通や限定的ではあるがタクシー利用券補助制度を活用している。また、昨年に引き続き、利用範囲を拡大しながら来ていることは評価するところである。一方、利用者は現状のドアツードアの便利さに慣れると、後退した利用方法(バス停まで歩く等)を受け入れずらくなるのではと懸念するが、将来的にどのような方向を考えているか。

注 総括質疑は町長施政方針及び予算編成の基本方針について質疑を行うものです。

通告は要旨を簡潔に箇条書きで記載してください。(通告期限3月6日金午後3時)

